



神奈川東ロータリークラブ

KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2010-2011年度 R I 会長 レイ・クリンギンスミス



地域を育み、大陸をつなぐ

2010-2011年度 第2590地区ガバナー 川野 正久

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ● 会 長 横山 範夫 | ● 会長エレクト 加藤 仁昭 |
| ● 副 会 長 渡邊 淳之 | ● 副 会 長 月山 勇 |
| ● 幹 事 飯田 泰之 | ● 副 幹 事 天野 公史 |
| ● 会 計 朝日 達夫 | ● 副 会 計 田口 健太郎 |
| ● S A A 伊澤 政宏 | ● 副 S A A 小池 将夫 |
| ● 副 S A A 山本 芳弘 | ● クラブ会報 金森 欣一 |

●クラブテーマ「コミュニケーション」●



- 事務局 ● ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3
TEL : 045-314-3900 FAX : 045-314-3555
- 例会日 ● 毎週金曜日 0 : 30 ~ 1 : 30 PM (第5金曜日 6 : 00 PM)
- 例会場 ● ホテルキャメロットジャパン ●創立記念日 昭和 51 年 5 月 29 日
- URL ● <http://www.kanagawahigashi.com/>
- E-mail ● kerc@beach.ocn.ne.jp

2010-2011年度 第27号週報 No. 1681 2011年(平成23年) 1月21日 第1681回例会記録 1月28日発行

神奈川RC・神奈川東RC合同例会、合同賀詞交歓会

司 会 天野 公史 副幹事

開会宣言・点鐘 神奈川東RC 横山 範夫 会長

斉 唱 「君が代」「奉仕の理想」
ソングリーダー：神奈川東RC 西山 潔 会員

ゲスト紹介 第4Gガバナー補佐 石川 正人 様
若林 正人 様 (ゲストスピーカー)
崔 齋原 様 (神奈川RC 米山奨学生)
曹 莹 様 (神奈川東RC 米山奨学生)

会長挨拶

神奈川RC 山本 鑫 会長

皆様、こんばんは。

今日は1月21日、オトソ気分もスッキリ抜けまして、「さー、今年も頑張ろう」という時期かと思われませんが、神奈川東ロータリークラブ、神奈川ロータリークラブ恒例の合同賀詞交歓例会でございます。



改めまして、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひ申し上げます。

本日〈1月28日〉のプログラム

- ◆ 斉 唱 「手に手つないで」
- ◆ 献 立 シーフードのソテー アメリカンソース
- ◆ 卓 話 「故 古川陽太郎 会員を偲んで」

お蔭様で、ロータリー年度、無事に前半を終え、折り返しの時期であります新年を迎えることが出来ました。これもガバナー補佐であります石川様、そして神奈川東ロータリークラブ様のご指導、ご支援による賜物と、深く感謝申し上げます。

申し遅れましたが、石川ガバナー補佐におかれましても昨日の会長・幹事会にては大変お世話になりました。また本日の合同例会にと、IMを控えましての開催準備等々、ご多用の中、ご臨席賜りまして誠にありがとうございます。また、米山奨学生同席致しましての賑やかな例会となりました。

さて、今年は卯年でございます。そこで「両ロータリークラブ」とかけまして「うさぎ」と解きます。その心は「どちらも飛躍の年になるでしょう！」2011年も皆様の笑顔と親睦を深めまして、楽しめるクラブを目指しまして、ウサギのように、皆様のお声に耳を澄ましてまいる所存でございます。

ロータリーは「奉仕と親睦を深めて楽しもう」と言われております。今日の合同賀詞交歓会、親睦を深める絶好の機会かと思っております。

両クラブの益々の発展、活躍をご祈念申し上げますとともに、この日の準備にご尽力頂きました横山会長、飯田幹事はもとより、関係者の方々に感謝申し上げます、私の挨拶とさせていただきます。

神奈川東RC 横山 範夫 会長



新年おめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございます。

さて、今年の合同例会、並びに賀詞交歓会は、我クラブが幹事クラブということで、不行き届きの点がございましたらロータリーの精神に則り、お許し下されば幸いです。

本日、大変お忙しい中、地区第4グループガバナー補佐 石川正人様（横浜港北ロータリークラブ）にご臨席を頂き、誠にありがとうございます。そして、元テレビ朝日ニュースキャスターの若林正人様、昨年11月5日に引き続き、快く卓話をお引受け下さいまして、誠にありがとうございます。

我クラブの年度前半を振り返ってみますと、10月15日川野ガバナー公式訪問、10月29日、30日神奈川県民ホールでの地区大会に於いて、(財)米山奨学会寄付累計6000万円達成クラブとして表彰を受け、地区の中で第5位に位置しております。

次に我クラブメイン事業「スリランカへ井戸を贈ろう」を10月10

日神奈川県民まつりに参加し、寄付金を募りました。OWOP、またスリランカからは州の議長、議員も来日、そして京都の同志社女子大学、京都光華女子大学の学生たちは交通費も自腹で、中には前日の夜行バスで来られた学生たちもいました。本当に頭の下がる思いです。お蔭様で大成功で終了し、井戸6本分の寄付が集まりました。

今年度後半の予定と致しましては、3月にIM、4月に訪台（台湾滬尾ロータリークラブ公式訪問）、5月には春の家族会（米山梅吉記念館見学予定）、そして、6月、年度末夜間例会で締めとなります。

終わりに、神奈川ロータリークラブ 会長 山本鑫様を始め、会員の皆様のご発展とご健勝をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

新年挨拶

2590地区 第4G 石川 正人 ガバナー補佐



新年明けましておめでとうございます。昨年は、大変お世話になり、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、年度前半を振り返って、各クラブに於いては、会長・幹事会での地区からの要望やグループとしての活動を的確に受け入れて下さり、これをクラブとしての行動に反映して下さいました。

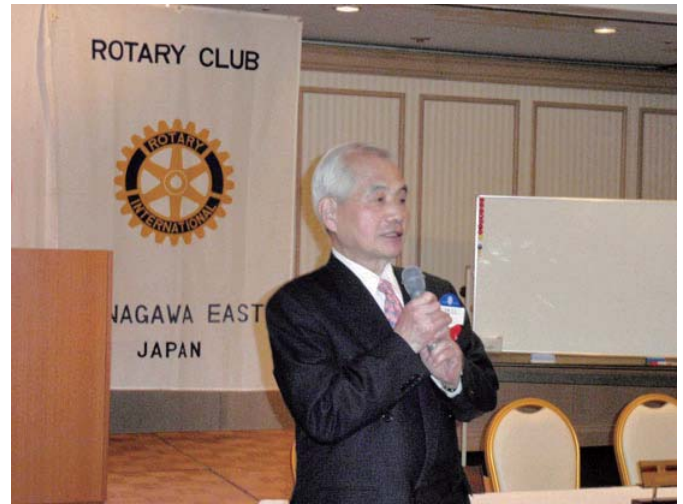
お蔭様で、公式訪問、地区大会及び関連事業、IMの準備活動、財団や米山の寄付等、どの部門に於いても順調に成果をあげ、特に地区大会初日の事例発表では、多くの反響がありました。心から感謝したいと思います。

次に後半の課題は、IMの成功と次年度への円滑なる移行です。引続き、会長・幹事会を隔月実施し、必要な情報と要望を適切にお伝えして、各クラブの活動に反映して頂くよう、努力して参ります。特にIMについては、私の所属している横浜港北ロータリークラブがホストということで事前準備を進めており、テーマである「地域を育むロータリーの活動」のもと、地域の住民やロータリー家族の皆様の協力を得、共にロータリー理解を深める事業にしたいと考えております。どうぞよろしくご支援、ご協力をお願い致します。

卓 話

「日本外交を憂う」

元ニュースキャスター 若林 正人 様
(紹介 神奈川東RC 川邊 正男 プログラム委員長)



“やれ人権だ”と騒ぐ弁護士あがりや、“やれ市民運動だ” “賃上げだ”という労働組合出身者が中核を占める政権が、経済のみならず、選挙で最も票にならないとされる外交や安全保障にド素人で弱いということは、自明の理です。古代ローマの格言に「平和を願うなら、戦争への備えをせよ」とあります。日本が軍隊を持たず、戦争を手段として放棄した平和憲法を金科玉条の如く唱えてさえいれば、平和を保持出来るとする信者の多いこと。「友愛」など強調することが外交だと思えるのは単細胞。欠陥だらけの国連の力を盲信して国連中心外交を説く浅墓さ。昨今の近隣諸国の動きで、大半の日本人が太平の眠りから醒めることになったのは大いに結構なこと。大体隣同志の国は古今東西を問わず仲が悪いもの。同調しえないもの。音楽で振動数の似かよったドとレ、ミとファは不協和音になってしまうことと思ひ合わされます。

ドイツとフランスは百年の間に三回も壮絶な殺し合いをしました。ベルリンの壁が崩壊、東西ドイツの再統一が話題になった時、フランスの外相はドイツの国会で演説しました。「私たちフランスはドイツが大好きだ。大好きなドイツは一つになるより二つあった方が良い」と。このことを思い出す度毎に隣の大国が日本の国連の安保理の常任理事国入りを、それこそ国をあげて反対し、一般大衆をデモにまで動員していることと思ひ合わせてしまいます。その覇権主義は、今や全世界から警戒とされています。ヨーロッパで最も親日的なノルウェーも今回のノーベル平和賞を契機として、それに、キリスト教徒に対する弾圧からローマ法王まで、クリスマスのみサで全世界に異例なまでに中国に対して警鐘をならしました。

チベット問題も大問題ですが、ウイグル問題はもっと深刻。全世界のイスラムを敵にまわす程怖いことはない。そのような状況下で、世界でその覇権大国を、唯一、弁護出来る、弁護してやれる国は日本だけだと、中国も気づいて欲しいものです。

日本は、欧米を始め、数多くの国から信頼出来る、信用しても良い国と思われています。国際常識や国際慣行が通ずる国だと。

終わりに私の職業は師岡熊野神社の宮司であります。本年1月14日の筒粥神事の占い結果、“世の中という項目で十分”と出ました。今年は良い年になるということです。

それでは簡単ではございますが、私のご挨拶とさせていただきます。

出席報告 森永 健 委員長

会員総数	55名	(40+15)名	
出席会員数	36名	(29+7)名	
出席率	76.60%		
ゲスト	3名	ビジター	0名
前回補正後	95.83%	前々回補正後	96.08%

スマイルボックス 伊澤 政宏 SAA

第4Gガバナー補佐 石川正人様

皆様、明けましておめでとうございます。3月5日(土)のIMまで近付いて参りました。ご家族、ご友人お誘いの上、ご参加下さいませ。

横山範夫君 ①地区第4G ガバナー補佐 石川正人様、お忙しい中合同例会ご臨席賜り、ありがとうございます。②神奈川RC 山本会長を始め、会員の皆様、今年もよろしくお願い申し上げます。③若林正人様、昨年いろいろお世話になりました。今年もよろしくお願い致します。

田邊正彦君 先日のテーブルミーティング、遅れましたので罰金としてスマイルします。

河野明光君 神奈川RCの皆さん、今年もよろしくお願い申し上げます。

飯田泰之君 神奈川RC・神奈川東RCの合同賀詞交歓会、おめでとうございます。

西山 潔君 神奈川RC・神奈川東RC合同例会、よろしくお願い致します。

川邊正男君 合同賀詞交歓会、おめでとうございます。若林様、卓話よろしくお願い致します。

脇田いすゞさん 神奈川RCの皆様、今年もどうぞよろしくお願い致します。

竹山 洋様 ご無沙汰しております。先日、誕生日プレゼント、ありがとうございました。天野様、わざわざお届け頂き、ありがとうございます。

伊澤政宏君 本日、合同賀詞交歓に参加の皆様、ご苦労様です。本年もよろしくお願い致します。

1月21日	10件	36,000円
本年度累計		1320,600円

肌の色の問題は、古くて新しい問題です。かつては、日本人を対象に「黄禍」と、あのドイツまでも喧伝していました。これが今や密かに「華禍」と、ドイツの小説家レマルクが言っています。「大体ヨーロッパには、そのうち、日本と中国が一緒になってヨーロッパに攻めてくる時代が到来すると信じている人がいる。」と。日本が近隣と仲良くなって困るのは欧米、特にアメリカでしょう。欧米にとって日中韓が一つになったら一大脅威。だから三つが対立しているように画策していること私たちは銘記しておかねば、それ以上にこのことを中国が気付いて欲しい。韓国も今の情勢下で中国よりとなるよりも、日本よりが得策だと気づき始めたフシがある。

紙数がつきてしまいました。

私が銀行員時代に担当したアフリカの諺に「本当に怖いのはライオンや豹でなく、普段はおとなしい象や犀だ」と。日本も一度怒らせたなら怖いと思知らせておくことが肝要であり、日本を味方につけるように近隣諸国に仕向けることが外交の要であります。

会食・歓談



閉会宣言・点鐘 神奈川東RC 横山 範夫 会長

懇親会

司会・・・神奈川東RC 飯田 泰之 幹事

乾杯発声



神奈川東RC 加藤 仁昭 会長エレクト



次回《2月4日》の卓話予定
 テーマ「今年度の地区国際奉仕委員会」
 第2590地区 国際奉仕委員会 委員長 露木 雄二 様
 (紹介者 高田 修 国際奉仕委員長)